



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 10 月 1 日(木)  
西目高校木育事業～組み立て講習～ 編

西目高校の学校祭，新志芽祭での「親子木育(もくい)スクール 2009」の開催を 9 日後に控え，今年も参加してくれる西目小学校の親子に上手に教えられるよう，まずは自分たちが学ぼうと「わたし曲がっています」の組み立て&塗装講習会が開かれました。講師は昨年に続き相澤銘木(株)の信太さんです。

この事業は，平成 21 年度「森づくり県民提案事業」に採択されており，森林と環境を考える心を育てる「木育」の思想を広げることが目的としています。親子木育スクールのほかに，高校生自身が校外で体験・学習する事業も別個たてられており，木高研や毘沙門憩いの森公園の見学(活動レポート 7 月 30 日)参照)や炭焼き体験も行われています。

組み立て講習は信太さんが一通りお手本を見せて下さり，その後，二人一組のチームになって組み立てました。電動りの使い方や力加減など，実際にやってみないと分からないこともあり，周りの先生方にも教えていただきました。息が合っていてどんどん先に進むチームもあれば，息は合っているのになかなか組みあがらず，助っ人が入ってくれたチームもありましたが，30 分余りで 1 チーム 2 個の目標数を作ることができました。

塗装は信太さんのお手本をみたあと，各人が 1 個ずつ行いました。つついタツプリ塗りすぎたり，内側の隅々まで塗るのはちょっと大変でしたが，初めての作とは思えないほどきれいにできあがりました。本番の学校祭が楽しみです。

文： 渡辺 千明



信太さんの鮮やかな手つきに注目です。



2 個目になると分かってくる要領。それを上手に親子に伝えられるといいですね。



刷毛に塗料をつけすぎずに，サツと塗ってサツと拭き取る。この加減が難しい。



つないでいくと円になるヨと言われ，何個で丸くなるのか組み立てるたびに並べていきました。結果，9 個と半分。時計は 6 時を指しています。



学校祭の参加親子には 2 個の「私曲がってます」と生徒達が育てた色鮮やかな鉢花 8 個が手渡されます。

